新着図書からおすすめの5冊



毎週火曜日は、新着図書の配架日です。本日7月7日(火曜日)の新着図書の中からおすすめの本を紹介します。インターネット予約・貸出は、7月14日(火曜日)からです。

『ニュースの大問題!』

池上 彰/著、さくら舎/刊、請求記号: 070.2/ I.33

内容:なぜ、スクープや誤報が生まれるのか。なぜ、偏向報道といわれるのか。ニュースはどう発信されていくのか。受け手側はニュースをどう受け取ったらいいか。池上彰が、ニュースとメディアをめぐる大問題を明快に解説する。

著者紹介:1950年長野県生まれ。慶應義塾大学卒業後、NHKで記者やキャスターを歴任。ジャーナリスト。東京工業大学リベラルアーツセンター教授。著書に「伝える力」など。

『心が動く伝え方』

<u>前刀 禎明/著、KADOKAWA/刊、請求記号:336.4/Sa,42</u>

内容:自分の考えを人に伝える。人の心を動かす。そのためにはどうすればいいのか。ソニー、ディズニー、アップルを渡り歩いてきた著者が、いままでの経験で学んだ「伝えること」について綴る。

著者紹介:アップル米国本社マーケティング担当バイスプレジデント、日本法人代表取締役を務めた。リアルディアを設立。創造力と表現力を磨くアプリ「FACE」を開発。著書に「人を感動させる仕事」等。

『「旅」の誕生』

<u>倉本一宏/著、河出書房新社/刊、請求記号:384.3/Ku,53</u>

内容:涙と辛苦の"移動"から、笑と好奇心の"行楽"へ! 平安から鎌倉、そして江戸時代、東海道を旅した人々が残した11の紀行文学から、日本の「旅」の移り変わりを浮かび上がらせる。

著者紹介:1958年三重県生まれ。東京大学大学院人文科学研究科国史学専門課程博士課程単

位修得退学。博士(文学、東京大学)。国際日本文化研究センター教授。著書に「藤原道長の日常 生活」など。

『子どもの育ちを支える』

<u> 花野 典子/著、エイデル研究所/刊、請求記号:599/H,27</u>

内容:子どもの「生きる力・感じる力・考える力・人と関わる力」をしっかり育んでいくことが、子育てで最も大切なこと-。保育士、看護師、保健師、教師など、子どもに関わる人や子育て中の親に向けて、子育て支援のヒントを示す。

『いっしょに走ろう』

道下 美里/著、芸術新聞社/刊、請求記号: 782.3/ Mi,13

内容:本気の思いが本気の仲間を引き寄せる!難病で視力を失う過酷な現実の中、走ることに生きる役割を見出した著者。ピュアな笑顔で挑戦を続けるブラインドランナーが劇的な半生を綴る。

著者紹介:1977年山口県生まれ。視覚障がい者マラソンランナー。大濠公園ブラインドランナーズクラブ所属。

佐賀県立図書館 〒840-0041 佐賀県佐賀市城内二丁目1-41
Tel 0952-24-2900 Fax 0952-25-7049 E-mail <u>saga-kentosyo@pref.saga.lg.jp</u>